

# 草津あんしんいきいきプラン第9期計画 令和6年度事業実績・評価について

# 草津あんしんいきいきプラン第9期計画の基本体系

| 基本理念                                                  | 基本目標                                                              | 施策                                                                                                                                                      |
|-------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>一人暮らしの市民がいきいきと暮らすまちづくりを重視し、安心して暮らせるまちづくりを推進する。</p> | <p>基本目標 1</p> <p>住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくり<br/>～地域包括ケアシステムの深化・推進～</p> | <p>★(1)助け合い・支え合う地域づくりの充実</p> <p>(2)在宅医療・介護連携の推進</p> <p>(3)地域包括支援センターの機能強化</p> <p>(4)高齢者の住みよい暮らしの推進</p>                                                  |
|                                                       | <p>基本目標 2</p> <p>いきいきと活躍できるまちづくり<br/>～介護予防・生きがいづくりの充実・推進～</p>     | <p>★(1)介護予防活動の推進</p> <p>(2)健康づくりの推進</p> <p>(3)社会参加における交流の促進</p> <p>★(4)活躍できる場づくりの充実</p>                                                                 |
|                                                       | <p>基本目標 3</p> <p>介護・福祉サービスの充実したまちづくり<br/>～サービスの質の向上と介護人材の育成～</p>  | <p>(1)高齢者を支える各種サービスの推進</p> <p>(2)介護保険制度の安定的な運営</p> <p>★(3)介護人材の育成・確保</p> <p>(4)家族介護者への支援の充実</p>                                                         |
|                                                       | <p>基本目標 4</p> <p>認知症があっても安心できるまちづくり<br/>～認知症施策の推進～</p>            | <p>(1)認知症の正しい知識と理解を深めるための普及・啓発の推進</p> <p>(2)認知症の人を含む誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進</p> <p>(3)認知症の予防等の取組</p> <p>(4)医療・介護等の支援体制づくりの推進</p> <p>(5)認知症の人およびその家族への支援</p> |
|                                                       | <p>草津市認知症施策アクション・プラン第4期計画</p>                                     | <p>★重点施策</p>                                                                                                                                            |
|                                                       |                                                                   |                                                                                                                                                         |
|                                                       |                                                                   |                                                                                                                                                         |
|                                                       |                                                                   |                                                                                                                                                         |
|                                                       |                                                                   |                                                                                                                                                         |
|                                                       |                                                                   |                                                                                                                                                         |
|                                                       |                                                                   |                                                                                                                                                         |
|                                                       |                                                                   |                                                                                                                                                         |
|                                                       |                                                                   |                                                                                                                                                         |
|                                                       |                                                                   |                                                                                                                                                         |
|                                                       |                                                                   |                                                                                                                                                         |
|                                                       |                                                                   |                                                                                                                                                         |

第9期草津市あんしんいきいきプラン計画の概要【重点施策】

基本目標1 住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくり  
～地域包括ケアシステムの深化・推進～

|                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                                  |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------|
| 重点施策1                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 助け合い・支え合う地域づくりの充実                |
| <div>○地域資源や地域の高齢者の特徴を踏まえ、住民が地域の関係者を交えて地域の課題を共有し、「我が事」ととらえ、課題解決に向けて話し合う場を持つとともに、課題解決に向けた取組が生み出されるような仕組みづくりを行います。</div> <div>○地域の困りごとや助け合いの必要性について、地域の中で共通認識を持ち、その中から住民の主体性・自発性を持った活動が生み出されるよう支援します。</div> <div>○高齢者をはじめ、生活上の困難を抱える要援護者を地域で「見守り・見守られ」、「支え・支えられる」助け合いの基盤となるネットワークの構築を進めます。</div> |                                  |
| <div>【実施事業】</div> <div><div>○「学区の医療福祉を考える会議」の推進</div><div>○地域ケア会議の推進</div><div>○生活支援体制整備事業の推進</div><div>○小地域ネットワーク活動の推進</div><div>○民生委員・児童委員による見守り活動の促進</div><div>○重層的支援体制整備事業の推進</div><div>○地域支え合い運送支援事業および福祉車両貸出事業等の推進</div></div>                                                          |                                  |
| 基本目標 1                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 高齢期を「あんしん」して生活できると思う市民の割合を増やします。 |
| <div>「あんしんできる高齢期の生活への支援」についての満足度（※市民意識調査において「満足」「やや満足」と答える市民(60歳以上)の割合）</div> <div><div><div>現状値（2022 年度）</div><div>28.1%</div></div><div>→</div><div><div>目標値（2026 年度）</div><div>32.6%</div></div><div>➡</div><div><div>現状値(2024年度)</div><div>28.4 %</div></div></div>                       |                                  |

# 重点施策 1 助け合い・支え合う地域づくりの充実

## 令和 6 年度取組概要

### 1. 「学区の医療福祉を考える会議の推進」

13学区において、「学区の医療福祉を考える会議」の開催を支援し、地域のネットワーク構築を図りながら、高齢者を取り巻く現状や課題の共有、課題解決に向けた取組を進めました。

### 2. 「地域ケア会議の推進」

地域住民や専門職と地域ケア個別会議を行い、地域課題の抽出や課題を解決するための取組について検討・実施したとともに、自立に向けた支援について、医療・介護の多職種の視点から個別事例の検討を行いました。

### 3. 「生活支援体制整備事業の推進」

各小学校区に生活支援コーディネーターを配置し、学区の課題や取組を地域と関係者がともに検討する「医療福祉を考える会議」の運営を支援し、地域の実情に応じて、課題解決に向けた取組を進めました。

### 4. 「小地域ネットワーク活動の推進」

各学区に地域福祉コーディネーターを設置し、「医療福祉を考える会議」の運営や地域福祉活動への支援等について、学区社協と連携しながら取り組みました。

### 5. 「民生委員・児童委員による見守り活動の促進」

地域の中でひとり暮らし高齢者などが孤立しないよう、日常的な見守り、声かけ、個別相談、訪問等、民生委員活動の支援に取り組みました。

### 6. 「地域支え合い運送支援事業および福祉車両貸出事業等の推進」

地域の多様な主体によるサービスが実施されるよう、地域支え合い運送の取組を支援し、地域の特性や実情に応じた小地域福祉活動の促進を図ったとともに、経済・身体状況等により、病院等の送迎が必要な方に福祉車両を貸し出し、必要に応じてボランティアによる送迎を行いました。

### 7. 重層的支援体制整備事業の推進

高齢者等を含む世帯の複雑化・複合化したケースについて、世帯支援における役割分担や支援の方向性を検討するためにコーディネート会議を実施。また、自ら支援につながる事が難しい方等に対し定期的な訪問等の実施、社会的孤立状態にある方等に対し多様な社会参加の場について提案・マッチングを行いました。

## 令和 6 年度事業実績評価

### 1. 「学区の医療福祉を考える会議の推進」

地域課題の解決に向けた取組として、地域資源マップの作成や事業所が抱える在宅サービス時の駐車場問題を切り口にした「ピカッと草津」等、地域理解を広げながら、支え合いの仕組みづくりを進めることができました。

### 2. 「地域ケア会議の推進」

- ・地域ケア個別会議開催数：87件 地域ケア推進会議：39件
- ・自立支援地域ケアカンファレンス開催数：8回

### 3. 「生活支援体制整備事業の推進」

【学区の医療福祉を考える会議開催学区】  
志津、志津南、矢倉、草津、渋川、老上、老上西、玉川、南笠東、山田、笠縫、笠縫東、常盤

### 4. 「小地域ネットワーク活動の推進」

関係各課及び市社会福祉協議会との情報共有を図るとともに、学区社協会長会、民児協総務会等への参加により、市と社会福祉協議会の連携を図ることができました。また、地域福祉コーディネーターの配置を支援することで、市社会福祉協議会が行う地域ネットワークづくりに寄与することができました。

### 5. 「民生委員・児童委員による見守り活動の促進」

福祉実態調査にかかる支援活動や研修会等を実施したとともに民生委員・児童委員の活動に必要な情報を提供することにより、地域住民の実態把握など見守り活動等の強化につなげました。

### 6. 「地域支え合い運送支援事業および福祉車両貸出事業等の推進」

地域支え合い運送支援事業および福祉車両貸出事業を通じて、地域の支え合い、助け合い活動を推進することができました。  
・地域支え合い運送支援事業：5学区(志津南・山田・老上・老上西・南笠東学区)

・福祉車両貸出事業：334件

### 7. 重層的支援体制整備事業の推進

事業の実施により各分野における連携を円滑にすることで、高齢者等の支援を必要とする人（世帯）に対し、必要なサービスや支援、社会参加の場へとつなげることができました。



## 1.「学区の医療福祉を考える会議の推進」

引き続き、地域の各団体や医療・介護・福祉の関係者とともに、地域課題の共有や、課題解決に必要な資源開発や地域づくりを推進していきます。医療福祉を考える会議の開催に向けて事前調整や当日運営を丁寧に行い、テーマに関する検討や取組を円滑に進めていくとともに、「ピカッと草津」の実施学区の拡大に向けて、サービスの理解を広げていきます。

## 2.「地域ケア会議の推進」

地域ケア個別会議については、地域課題から政策形成に結び付けられるよう地域課題の整理を行うとともに、自立支援カンファレンスでは、個別事例から地域課題を抽出できるように開催方法の検討を進めていきます。

## 3.「生活支援体制整備事業の推進」

各学区への支援に取り組みや他学区等の既存の取組から得たアイデアを活かしたり、「ピカッと草津」のように先駆的な取組として主体的に検討を進める事例を生むことを目指し、引き続き、生活支援コーディネーターを中心に、学区（地域）の実情に応じた地域の支え合い活動の推進を図っていきます。

## 4.「小地域ネットワーク活動の推進」

引き続き、市社会福祉協議会や学区社会福祉協議会、民生委員・児童委員協議会と連携を図りながら、地域福祉活動の推進に努めます。

## 5.「民生委員・児童委員による見守り活動の促進」

民生委員・児童委員が、地域の身近な相談役として、日常的な見守りや声かけ、個別支援を行うことができるよう、専門部会や委員会等の活動や研修・情報交換を行うことにより、資質向上を図り、個別相談への支援等に取り組みを行うなど、民生委員・児童委員の活動を支援するとともに、一斉改選において、定数が充足できるよう地域との調整に努めます。

## 6.「地域支え合い運送支援事業および福祉車両貸出事業等の推進」

地域支え合い運送支援事業については、学区社協やまちづくり協議会が実施する移動困難者の運送支援事業を支援し、住民が主体的に取り組む支え合い活動が広がるよう支援していくとともに、既存実施学区については、活動が継続していくよう安全運転講習等の開催などによりサポートし、新たに開始される学区があれば立ち上げに向けて支援を行います。

## 7.重層的支援体制整備事業の推進

多機関協働事業により既存の支援関係機関のサポートや役割の調整を行うとともに、アウトリーチ支援事業や参加支援事業等を一体的に実施することで、包括的な支援体制の構築へつなげていきます。

基本目標 2 いきいきと活躍できるまちづくり ～介護予防・生きがいづくりの充実・推進～

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                     |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------|
| 重点施策 2                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 介護予防活動の推進                           |
| <p>○外出支援や買い物、調理、掃除等の家事支援を含む日常生活上の支援を必要とする高齢者の個々の状態に応じ、適切な生活支援・介護予防サービスを提供することで、介護予防や自立支援につながるよう運用します。</p> <p>○高齢者の自主的な介護予防活動が地域の中で促進されるよう、新たな自主活動グループの育成および既存のグループの継続支援を行います。</p> <p>○出前講座や養成講座を通じて、フレイル、低栄養予防、口腔機能の維持等に関する正しい知識の普及を推進します。</p> <p>○介護予防事業と生活習慣病の疾病予防・重症化予防等の保健事業を効果的かつ一体的に進めます。</p> |                                     |
| 【実施事業】                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                                     |
| <div>○介護予防・生活支援サービスの充実</div> <div>○いきいき百歳体操の推進</div> <div>○草津歯(し)・口からこんにちは体操の推進</div> <div>○フレイル予防の推進</div> <div>○介護予防普及啓発事業の推進</div> <div>○高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の推進</div>                                                                                                                            |                                     |
| 重点施策 3                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 活躍できる場づくりの充実                        |
| <p>○就労やボランティア活動などにより、高齢者の生きがいづくりや、担い手として活躍できる場を提供できるよう、人材の育成や機会の提供等の支援を行います。</p> <p>○社会福祉協議会、老人クラブ連合会、シルバー人材センター等、幅広い関係団体が連携し、地域における多世代交流の場、世代を超えた活躍の場を創出することで、高齢者の多様な社会参加を促進し、高齢者自身が率先して地域づくりの主役として活躍したいと思うような地域文化の醸成を図ります。</p>                                                                    |                                     |
| 【実施事業】                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                                     |
| <div>○老人クラブ活動の充実</div> <div>○地域サロン活動の充実</div> <div>○人権課題に対する正しい理解の普及啓発</div> <div>○ボランティア活動の推進</div> <div>○高年齢者労働能力活用事業の推進</div>                                                                                                                                                                    |                                     |
| 基本目標 2                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 高齢期を「いきいき」と暮らすことができると思う市民の割合を増やします。 |
| 「いきいきとした高齢社会の実現」についての満足度                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                     |
| <div><div>現状値 (2022 年度)</div><div>28.8%</div><div>→</div><div>目標値 (2026 年度)</div><div>34.0%</div><div>→</div><div>現状値(2024年度)</div><div>28.7 %</div></div>                                                                                                                                          |                                     |
| (※市民意識調査において「満足」「やや満足」と答える市民(60歳以上)の割合)                                                                                                                                                                                                                                                             |                                     |

6

## 重点施策2 介護予防活動の推進

### 令和6年度取組概要

#### 1.「介護予防・生活支援サービスの充実」

利用者の身体状況などに応じて、日常生活を充実させる介護予防や日常生活の自立を目指すためのサービス（介護予防・日常生活支援総合事業）を運用しました。また、サービスが適切に提供されるよう、ケアプラン点検を実施しました。

#### 2.「いきいき百歳体操の推進」

インフォーマルサービスにて介護予防を実施できるよう、各団体が自発的に地域においていきいき百歳体操に取り組むことができるよう活動継続への支援を行いました。

#### 3.「草津歯(し)・口からこんにちは体操の推進」

高齢者が住み慣れた地域で自分らしい生活を送るために、最期まで自分の歯でおいしく食べることができるよう、高齢者が主体となって介護予防活動に取り組むことができるよう、またその取組が効果的、定着・活性化することを目的に事業を実施しました。

#### 4.「フレイル予防の推進」

高齢者が自身のフレイルの状態に気付き、自らフレイル予防に取り組むことができるよう、地域サロン等に専門職を派遣し、フレイル予防に関する正しい知識の普及・啓発を行いました。

#### 5.「介護予防普及啓発事業の推進」

要介護状態になることを防ぐため、介護予防教室や高齢者をささえるしくみ、出前講座等を通じて、介護予防の必要性について普及啓発を行いました。

#### 6.「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の推進」

高齢者が自身の状態に気付き、自らフレイル予防に取り組むことができるよう健幸フレイル予防講座を開催し、フレイル予防に関する正しい知識の普及・啓発を行いました。

生活習慣病の重症化予防のため、ハイリスクアプローチの対象者を抽出し、訪問等により医療機関や健診の受診勧奨や保健指導、社会資源の情報提供等を行いました。

### 令和6年度事業実績評価

#### 1.「介護予防・生活支援サービスの充実」

日常生活における生活援助や身体介護のサービス、食事や運動等のサービスを提供し、高齢者の自立支援や介護予防を図り、適切なケアプランとなるよう事業所に指導しました。

- ・介護予防型訪問型介護相当サービス利用件数：延べ 566件
- ・生活支援型訪問サービス利用件数：延べ 1,109件
- ・介護予防型通所介護相当サービス利用件数：延べ 3,303件
- ・活動型デイサービス利用件数：延べ 1,393件
- ・令和6年度ケアプラン点検実施回数：60回

#### 2.「いきいき百歳体操の推進」

新たに介護予防に取り組む団体に対して立ち上げ支援を行うとともに、継続団体には交流会の実施や体力評価を行う事で活動継続への支援を行いました。また、サポーター養成講座を実施し、地域での介護予防に取り組む人材の育成をはかりました。

- ・いきいき百歳体操団体数：130団体
- ・いきいき百歳体操サポーター養成：12名

#### 3.「草津歯(し)・口からこんにちは体操の推進」

新たな介護予防の自主活動グループの育成として、口腔の機能や「草津市・口からこんにちは体操」の紹介の講座にてアプローチを行い、6団体が新規団体として立ち上がりました。

- ・草津歯・口からこんにちは体操数：112団体

#### 4.「フレイル予防の推進」

- ・管理栄養士 R6：10回
- ・理学療法士 R6：19回
- ・保健師 R6：14回
- ・歯科衛生士 R6：10回

#### 5.「介護予防普及啓発事業の推進」

地域の団体に対して、eスポーツアドバイザーを派遣しeスポーツの出前講座を実施しました。また、令和6年度よりスタジオやプールを活用した介護予防教室を実施し、介護予防の必要性や運動、食事を見直すきっかけづくりを提供し、介護予防を促しました。

- ・eスポーツによる地域出前講座 17団体 延べ238人
- ・介護予防教室 1クールあたり12回 × 2クール 延べ60人参加

#### 6.「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の推進」

- ・健幸フレイル予防講座（6回/クール×2クール） 延べ163名
- 〈ハイリスクアプローチ〉・口腔 訪問：12名 電話：2名
- ・重症化予防（糖尿病性腎症） 訪問：10名 電話：3名
- ・重症化予防（その他生活習慣病） 訪問：10名 電話：2名



## 1.「介護予防・生活支援サービスの充実」

高齢者の自立支援や介護予防に向けて、引き続き、利用者の状態に応じた必要なサービスを提供するとともに、ケアマネジャーのみではなく、地域包括支援センターや居宅介護支援事業所として適切なケアマネジメントが実施できるようケアプラン点検を行います。

## 2.「いきいき百歳体操の推進」

団体の高齢化に伴い代表者の担い手不足が課題となるため、新たに介護予防に取り組む高齢者に普及啓発を行うとともに、団体の立ち上げ支援を行うことで、新たに地域の活動に取り組む団体を増やします。

また、継続団体には交流会の実施や体力評価を行う事で活動意欲の向上を図りながら活動継続への支援を行うとともに、サポーター養成講座を実施し、地域での介護予防に取り組まれる人材の育成をはかることで、インフォーマルサービスにつなげています。

## 3.「草津歯(し)・口からこんにちは体操の推進」

高齢者が最期まで自分の歯でおいしく食べることができるよう、フレイルの前段階であるオーラルフレイルについて高齢者が知ることが介護予防の一步となるため、まず高齢者自身がオーラルフレイルに気づくこと、さらには改善が可能なことを知り、生活の中でオーラルフレイルの予防に取り組むことができるように講座等で周知を行っていきます。

## 4.「フレイル予防の推進」

高齢者が自身のフレイルの状態に気付き、自らフレイル予防に取り組むことができるように、管理栄養士・理学療法士・保健師・歯科衛生士等の専門職を地域サロン等に派遣し、フレイル予防の取組や啓発を行うことを継続します。

## 5.「介護予防普及啓発事業の推進」

今後、高齢者人口が増え高齢化が進む中、自発的に介護予防に取り組む人を増やすことが重要となりますが、地域での活動は団体の高齢化や参加者の固定化が課題となっています。

地域で介護予防を行うには、担い手や新たな参加者を増やすことができるよう、eスポーツやプールを活用した教室など新たな介護予防の取組により、新たな活動者を増やせるよう引き続き取り組みを進めます。

- ・eスポーツ事業（拡大：長寿の郷 ロクハ荘を拠点としたeスポーツ事業、各地域まちづくりセンターでのeスポーツ講座）
- ・介護予防教室（拡大：2クール→3クール）

## 6.「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の推進」

開催場所を変更し、引き続き健幸フレイル予防講座を開催します。（6回/クール×2クール）

また、ハイリスクアプローチの対象者を検討し、訪問の際には生活習慣病の予防・改善のための保健指導および情報提供を行っていきます。

# 重点施策3 活躍できる場づくりの充実

## 令和6年度取組概要

### 1.「老人クラブ活動の充実」

高齢者の健康づくりや生きがいづくり等の取組みに対し補助金を交付し、活動の活性化を図りました。

### 2.「地域サロン活動の充実」

地域サロン活動の活性化、活動の促進に向け補助金を交付しました。

### 3.「人権課題に対する正しい理解の普及啓発」

同和問題のほか、高齢者、障害者、LGBTQ、インターネットと人権、子どもの人権など、様々な人権のテーマで、人権セミナーを開催しました。

### 4.「ボランティア活動の推進」

登録やボランティア活動団体とのコーディネートを行ったとともに、ボランティア活動への動機付けとなるよう、地域で介護予防サポーターとして活動を実施された65歳以上の市民に対して、活動実績に応じてポイントを付与する介護予防サポーターポイント制度を実施しました。

### 5.「高年齢者労働能力活用事業の推進」

高齢者の豊かな経験を活用し、新たな役割と生きがいを見出させる社会の構築を図るため、公益社団法人草津市シルバー人材センターが行う就業機会の提供や地域に根ざした事業に対して、「草津市高年齢者労働能力活用事業補助金」を交付しました。

## 令和6年度事業実績評価

### 1.「老人クラブ活動の充実」

創造推進員のもと、高齢者の健康づくりや生きがいづくり等の取組が行われ、補助金の交付を通して老人クラブの活動への支援に努めました。

・令和6年度 35クラブ 1,278人

### 2.「地域サロン活動の充実」

各地域サロンの運営関係者間での交流会の開催や、地域サロンに関連する説明や立ち上げの際のノウハウ等の説明を通じて、地域サロン活動の拡大を図りました。

・地域サロン数（令和7年3月31日現在）・・・154サロン

### 3.「人権課題に対する正しい理解の普及啓発」

高齢者を含む人権についての正しい理解の促進と差別の解消をめざし、人権セミナーを7月から10月にかけて8回開催しました。

・受講者延べ358人

### 4.「ボランティア活動の推進」

ボランティアグループ、地域サロン活動リスト、出前ボランティア一覧を作成し活動の活性化と仲間づくりを支援し、ボランティア活動の周知・啓発に努めました。

・団体登録：172団体（うち新規19団体）

・個人登録：15人（うち新規5人）

### 5.「高年齢者労働能力活用事業の推進」

・交付金額：令和6年度：14,839,000円



## 令和7年度取組状況

### 1.「老人クラブ活動の充実」

老人クラブ数と会員数は高齢者のニーズの多様化等の理由で減少傾向にあるため、ホームページ等を通じて積極的に魅力的な活動等の周知を図ります。

### 2.「地域サロン活動の充実」

引き続き身近な場所で支え合う関係づくりができるよう、地域サロン活動の拡充、促進を支援します。

### 3.「人権課題に対する正しい理解の普及啓発」

引き続き7月から10月にかけて、複数の人権テーマのセミナーを8回開催し、高齢者を含む人権についての正しい理解の促進と差別の解消をめざします。

### 4.「ボランティア活動の推進」

ボランティア活動に関する周知啓発や情報発信に努めるとともに、ボランティア活動の実績に応じた報償金の交付を行うことでボランティア活動の活性化を図ります。

### 5.「高年齢者労働能力活用事業の推進」

公益社団法人草津市シルバー人材センターが行う就業機会の提供や地域に根ざした事業に対して、「草津市高年齢者労働能力活用事業補助金」を交付します。

基本目標 3 介護・福祉サービスの充実したまちづくり  
～サービスの質の向上と介護人材の育成～

|                                                                                                                                        |                                   |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------|
| 重点施策 4                                                                                                                                 | 介護人材の育成・確保                        |
| ○介護人材の育成および確保に向けて、滋賀県、近隣他市、介護サービス事業所等と連携し、現状の把握により抽出した問題点に対して共働して問題解決に取り組みます。<br>○さまざまなイベント等の機会を通じて介護の仕事の魅力を発信することで、介護に関するイメージ向上に努めます。 |                                   |
| 【実施事業】<br>○介護人材の確保に向けた取組の検討                                                                                                            |                                   |
| 基本目標 3                                                                                                                                 | サービスの充実に必要な人材を確保できている事業所の割合を増やします |
| 「介護人材の確保」についての充足度 <small>(※アンケート調査において「人材(質または数)」を確保できていると答える介護サービス事業者の割合)</small>                                                     |                                   |
| <div>現状値 (2022 年度) 65.6% → 目標値 (2026 年度) 71.0%</div> <div>→</div> <div>現状値(2024年度) 63.8 %</div>                                        |                                   |

令和 6 年度の取組概要

|                                                                                                |
|------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>1.「介護人材の確保に向けた取組の検討」</b><br><br>南部介護サービス事業者協議会や近隣他市と協力のもと、介護の魅力発信事業の実施や介護職員定着支援事業の実施を行いました。 |
|------------------------------------------------------------------------------------------------|

令和 6 年度事業実績評価

|                                                                                                                                          |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>1.「介護人材の確保に向けた取組の検討」</b><br>・湖南 4 市共催で保健所、介護サービス事業者と連携し、介護人材の育成を目的に介護職員の定着支援研修を開催しました。<br>・介護サービス事業者と連携し、市内の中学校で介護職員の魅力発信イベントを開催しました。 |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

令和 7 年度の取組状況

|                                               |
|-----------------------------------------------|
| 介護人材確保に向け、引き続き介護サービス事業者の意見を聴きながら、事業を実施していきます。 |
|-----------------------------------------------|